



平成30年12月7日(金)
大分市立津留幼稚園
職員室便り 第13号

地域の皆さんともちつき大会!



5日(水)に、学校評議員の河野さん、橋本さん、栗生先生をはじめ、東津留のサロンの皆さん、そして保護者ボランティアの皆さんにお越しいただき、もちつき大会を行いました。朝から蒸したもち米の香りを嗅いだり、生のもち米を触ったりして、期待が高まっていた子どもたち。石臼に運び込まれたお餅を見て、「わあ〜!!!」と大きな歓声をあげていました。いよいよ初めてのお餅つきです。サロンの皆さんに見守られながら「よいしょー!」と声をかけ合って力いっぱいついていました。



お餅がつきあがると、今度は餡餅・白餅作りです。サロンの方に丸め方を教わりながら、つきたてのお餅で餡を包んで食べてみると「あったかくておいしい〜!」「あのお米がこんなにふわふわになるんや」と、お餅のおいしさや変化する様子に感動する姿が見られました。餡餅を食べ終わったら、次は味付けバイキングで3つの白餅に味付けをします。きなこ、砂糖醤油、餡の中から好きな味付けを選び、サロンの皆さんと一緒に食べました。子どもたちは「きなこおいしいね」「でもしょうゆが1番好き」と話したり、「ランドセル何色買ったと思う?」とサロンの方との会話を楽しんだりしながら、お餅を味わっていました。

あっという間に時間が過ぎ、サロンの皆さんとお別れの時間がやってきました。子どもたち一人一人「来てくれてありがとうございました」「丸め方を教えてくれてありがとうございました」等、感謝の気持ちを伝えることができました。もちつき大会を通して、伝統的な年中行事に触れ、楽しんだり、地域の方に親しみや敬意をもって接したりできるように援助しています。



子どもたちがお餅をついたり丸めたりしている間、職員室では橋本さんや栗生先生、保護者の皆さんがもちの準備や片付けをしてくださりました。皆様のご協力のおかげで今年も無事にもちつき大会を終えることができました。本当にありがとうございました。